

2022 年度事業報告

2023 年 3 月 31 日
特定非営利活動法人
市民 ZOO ネットワーク

1. 環境エンリッチメント推進事業

●エンリッチメント大賞

第 21 回エンリッチメント大賞の企画運営を実施した。実施経過は以下のとおり。

- ・後援：(公社) 日本動物園水族館協会
- ・募集期間：2022 年 4 月 15 日～6 月 17 日
- ・応募結果：応募総数 35 通 (32 件の取り組みに対し)
- ・審査方法：下記 5 名の有識者による審査委員会を構成した。書面による一次審査を通過した受賞候補に対して、事務局による現地調査をおこなったうえで、審査委員会を開催 (9 月 18 日) して二次審査をおこない受賞者を決定した。
- ・審査委員会：岩田 恵里 氏 (岡山理科大学獣医学部教授)
川端 裕人 氏 (作家)
幸島 司郎 氏 (京都大学名誉教授)
佐藤 衆介 氏 (東北大学名誉教授／八ヶ岳中央農業実践大学校畜産部長)
本田 公夫 氏 (元 Wildlife Conservation Society 展示グラフィックアーツ部門スタジオマネージャー) ※五十音順
- ・審査結果：3 件
 - ▼大賞 成長を続けるペンギンヒルズの変遷と未来に向けて (埼玉県こども動物自然公園)
 - ▼努力賞 持続可能なエンリッチメントの取り組み (のぼりべつクマ牧場 動物課)
 - ▼正田賞 エンリッチメントに協力して取り組んだ高校生と動物園 (高校生・野池真緒さんと長野市城山動物園)

●エンリッチメントに係るコンサルティング

動物園等の施設を対象としたコンサルティングは、特に実施しなかった。

●エンリッチメントに係る調査研究、情報提供

エンリッチメントに関する情報収集や、マスコミ等への情報提供を随時実施した。

●エンリッチメント大賞 2022 表彰式・受賞者講演会

「エンリッチメント大賞 2022 表彰式・受賞者講演会」を実施した。詳細は以下のとおり。

- ・日時：2022 年 12 月 3 日 (土) 13:30～17:00
- ・会場：東京大学弥生講堂 (東京都文京区)

- ・主催：NPO 法人 市民 ZOO ネットワーク

エンリッチメント大賞 2022 表彰式・受賞者講演会 実行委員会

- ・プログラム

ー開会挨拶、概要説明

ー表彰式・審査委員講評・記念撮影

ーエンリッチメント大賞レビュー2022 川端裕人さん（作家）

ー一次審査通過の取り組みを紹介するポスター発表

ー受賞者記念講演：埼玉県こども動物自然公園、のぼりべつクマ牧場動物課、高校生・野池真緒さんと長野市城山動物園

- ・ロビーにて、市民活動展、ブース出展、サイレントオークション等を実施した。

- ・3年ぶりとなる対面型の表彰式を実施し、その様子を録画して YouTube にアップした。

※実行委員会について：エンリッチメント大賞スタッフグループを中心に実行委員を務めたほか、当日ボランティアなども募り、約 10 名で実行委員会を組織した。

2. 動物園等に関する調査研究事業

●動物園等に関する調査・研究

動物園関連情報の収集・公開や情報提供をおこなった。

- ・動物園関係書籍、パンフレット、会誌、論文等各種の資料を収集
- ・WEB サイトや Facebook での動物園や研究会情報等の提供

●動物園等に係る各種協力・助言

動物園等の施設を対象とした協力や助言は、特に実施しなかった。

●各種団体との連携

動物園関係のイベントや研究会・出版その他の情報について、広報協力等による連携をおこなった。特に、エンリッチメント大賞表彰式において市民活動に関する写真展を実施した。

3. 動物園等に関する普及啓発事業

●セミナー、勉強会、ワークショップ

市民 ZOO ネットワーク主催のセミナーを以下のとおり開催した。

- 1) 市民 ZOO ネットワーク クロストーク特別編「動物園を考える 日本と世界の違いを超えて」

- ・2022 年 4 月 14 日（金）、オンライン（YouTube）にて配信

- ・演者：佐渡友陽一（市民 ZOO ネットワーク代表理事）×川端裕人（作家）

- 2) 市民 ZOO ネットワーク クロストーク「今ぼくたちが伝えたいこと」

- ・2022 年 5 月 8 日（日）、オンライン（zoom）にて開催

- ・演者：高橋鉄雄（元京都市動物園飼育担当者）×堤秀世（元伊豆シャボテン動物公園園長）
×黒鳥英俊（元東京都動物園飼育担当者）

- 3) 市民 ZOO ネットワーク クロストーク「動物園～保育の場としての可能性」

- ・2022 年 10 月 15 日（土）、オンライン（zoom）にて開催

- ・ 演者：佐々木匠（大宮公園小動物園）×並木美砂子（帝京科学大学）
- 4) 市民 ZOO ネットワーク 3 月セミナー「『動物園を考える』を深掘りする」
 - ・ 2023 年 3 月 4 日（土）、地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）にて開催
 - ・ 演者：佐渡友陽一（市民 ZOO ネットワーク代表理事）

●情報発信

- 1) ニュースレター
 - ・ ニュースレターを 2 回（第 53 号、54 号）発行した。
 - ・ 第 53 号発行（2022 年 4 月）（特集：エンリッチメント大賞 2021 表彰式・受賞者講演会開催報告）
 - ・ 第 54 号発行（2022 年 10 月）（特集その 2：エンリッチメント大賞 2022 発表！、その 2：クラウドファンディング事例から見る動物園と市民の新しい関係）
 - ・ 以上を市民 ZOO ネットワーク正会員およびサポーター（正会員 21 名、サポーター 206 名、2023 年 3 月 31 日時点）、全国の主要な動物園・水族館（約 170 園館）、その他関係者に送付した。
- 2) メールニュース
 - ・ 電子メール版を月 1 回配信した
- 3) WEB サイト／Facebook ページ
 - ・ トピックス、動物園関連研究会情報など随時更新し、情報提供をおこなった。
- 4) 取材対応等
 - 動物園等に係る取材に対応した。
- 5) その他
 - 新規の著作物発行等は、特になかった。

●講演

2022 年度は特に実施しなかった。

4. 人材育成事業

動物園等に関心を有する学生等に対して適宜情報提供等をおこなった。なお、研究会等への参加にあたっての交通費補助はコロナ禍により実施できなかった。

動物園等に関心を有する学生等に対して適宜情報提供等をおこなうとともに、研究会（「野生動物学のすすめ」および SAGA）への参加にあたって交通費補助を行った。